

平成 25 年度 広島大学大学院理学研究科入学試験問題

化 学 専 攻

英 語

平成 24 年 8 月 24 日 9 : 00 ~ 11 : 00

注 意 事 項

1. 以下の用紙が配布されている。

問題用紙 (表紙を含む) 4 枚

解答用紙 2 枚

下書用紙 1 枚

2. 問題は全部で 2 問ある。2 問全てに解答せよ。

3. 解答用紙及び下書用紙の全てに受験番号を記入せよ。

4. 解答は問題ごとに指定された用紙を用い、用紙の枠内に記入せよ。

5. 試験終了時には、全ての解答用紙及び下書用紙を提出すること。

平成 25 年度 広島大学大学院理学研究科入学試験問題

化 学 専 攻

英 語

以下の〔Ⅰ〕と〔Ⅱ〕の2問に解答せよ。解答には問題ごとに指定された用紙を使用せよ。
解答は用紙の枠内に記入せよ。

〔Ⅰ〕 次の英文を読み，以下の問い(1)～(5)に答えよ。

著作権の問題があるため掲載せず

著作権の問題があるため掲載せず

(G. A. Jefferey, *An Introduction to Hydrogen Bonding*, Topics in Physical Chemistry in a Series of Advanced Textbooks and Monographs, Series Editor, D. G. Truhlar, Oxford University Press, New York, Oxford, 1997. より抜粋)

endeavor : 努力 ; crystallographer : 結晶学者 ; microanalysis : 微量分析 ;
sophisticated : 洗練された ; generalist : ジェネラリスト, 多方面の知識を有する人 ;
configurational analysis : 立体配置解析 ; crystallography : 結晶科学 ; supersede : 取り替える ;
predate : (時間的に) 先行する ; obsolete : すたれる, 役に立たない

- (1) 下線部(ア)を日本語に訳せ。
- (2) 下線部(イ)を日本語に訳せ。
- (3) 下線部(ウ)を日本語に訳せ。
- (4) 下線部(エ)を日本語に訳せ。
- (5) 下線部(オ)で, なぜ *frustrating* なのか, 理由を簡潔に説明せよ。

平成 25 年度 広島大学大学院理学研究科入学試験問題

化 学 専 攻

英 語

〔Ⅱ〕 次の文章(1)～(5)を英語に訳せ。

- (1) 電子は負に帯電しており，電荷の大きさは陽子のもつ電荷と正確に等しい。
- (2) 水は水素結合のため，同程度の分子量の分子に比べ沸点が高い。
- (3) この化合物は，次の二つのどちらかの方法で合成できる。
- (4) この不安定化学種は，一重項でも三重項でも存在しうる。
- (5) これらの結果より，生成物が安息香酸であると結論した。